

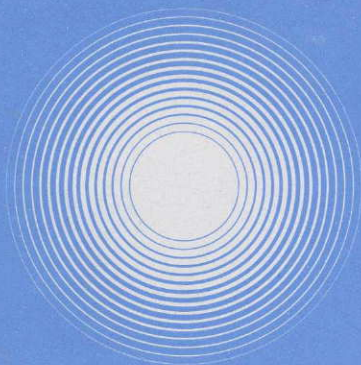
TALENT EDUCATION ALL JAPAN CONCERT

violin•piano•cello•flute•koto•calligraphy by 3000 children



3000人の児童による大合奏

バイオリン・ピアノ・セロ・箏・フルート・習字



- とき——昭和50年3月23日<日> P.M.2:00
- ところ——日本武道館大ホール<東京・九段>
- 主催——社団法人・才能教育研究会
- 後援——財団法人・幼児開発協会
- 賛助——財団法人・正派邦楽会



子供の運命は親の手にあり——才能教育研究会会長●鈴木鎮一



能力は生れつきではなく、育てる条件に従って育つ、ということが明らかにわかってきた今日に於ても、まだ、いかに多くの人々がそのことを知らず、能力の育つよい条件を与えもせずに捨てておいて、さて、やがてその育ちのみじめな姿をみて、やはり生れつきだ、この子には素質がなかったのだ、と信じている今日の世の中の実状です。どの子もよく育つのです。即ち能力の育つ当然なよい育て方をすれば、どの子供でも、高い優れた能力に育ってゆく本質をもっているのです。能力の育つ巧みな育て方によって、世界中の子供達は、それぞれに自分の国の母国語を自由自在に話す高い能力に育ってゆくその事実が大きく眼を注ぐべきです。何とどの子供達も、優れた能力に育つではないかと。われわれは、その母国語の教育法を研究して、先づ音楽の能力を子供達に開発し、いかにどの子供でも立派に育ってゆくか、その事実を社会に示し、世界に向かって訴えつづけているのです。

又、こうして能力の育てられた子供達は、皆学業に於ても優秀な能力を発揮している事実を私は過去40年はっきりと経験しています。

<子供の運命は親の手にあり>すべては親の責任です。

〈うちの子は、どうも駄目だ、と考える親こそ、うかつな親である〉

と、われわれは警鐘を乱打しつづけているわけです。

人の心を打つ大合奏——幼児開発協会理事長●井深 大



毎年毎年同じ曲を聞くこの三千人の大演奏会は、聞くたびにその感激を新たにします。このいたけない幼い子供達の演奏の何処にこんな人の心を打つものがあるのか不思議でならない。これは聞いた人でなければ解らない境地である。

私はこの演奏会の意味を子供達の音楽のための単なる演奏会とは考えたくはない。幼児の能力、幼児の可能性はその子の誕生の時から親がちょっと心がけさえすれば、四、五才までにこんなにも成長するものであるということ、世界中の人達に示す大実験の場であると考えたい。

この三千人の子供達はいわゆる天才とか特別の才能を持った人達を集めたのではなく、全国の鈴木教室で育てているごく普通の子供の集りで、少し人より早くスタートをただけでこんなにも立派な成果をおさめるという例であり、そしてはっきり幼児教育の重要性を理屈でなく、マスで世に示したものに他ならない。

子供の一番重要な教育時期を、何もさせずに過ごさせてなんとも思っていない世の親達の誤りを、もう一度はっきり反省してもらい、鈴木先生の〈どの子も育つ、育て方次第〉を目で耳で皆様に実証していただきたい。

偉大な子供の力——大会委員長●本多正明



過去20回の大会をふりかえって、はっきりとめされている事柄は、子供達の能力は誠に素晴らしいということである。その最たるものは、子供はいかなる条件の中でも、もてる力をフルに発揮する。

バイオリン其他のカリキュラムを通して、副産物として別の能力が育成される。(実はこれが本会の主目的である)。即ち記憶力、集中力、反射神経、注意力等が育ち、合奏に又、舞台裏に随所、随時発揮されて、これが過去の大会の無事故につながる所以である。海外の演奏旅行に於ても又然りである。表面のきらびやかな演奏の他この事実をもっと多くの人に認識して欲しいものである。

第1回大会以来、21年、この間数万をこえる多くの児童が、この晴れやかな舞台で演奏し、巣立って行った。多分、彼等は幼い時育てられたこの素晴らしい才能を随所に随時、発揮していることであろう。

- 委員長——本多正明
- 副委員長——田中金重
- 実行委員長——宮沢 進
- 副委員長——山本貴嗣

- 実行委員
- 高杉忠一 広瀬八朗
- 大熊庸生 會 則道
- 奥村信三郎 足立佳代子
- 佐藤勝夫 安田広務
- 宮川 敏 三樹 正
- 田辺典子 酒井和子
- 岡本祥子 奈良井和子

- 東京事務所——水野昭文

- ピアノ伴奏——柳田三佐子
- 書道——
- 松本幼児学園・秋山貴美子
- 幼児開発協会・望月美佐

- 賛助出演——正派邦楽会
- 総裁・中島雅楽之郎

- 司会——こうのおさむ
- 水野洋子

プログラム

- 第21回全国大会
- 第23回卒業式

開会の辞——大会委員長 本多正明
 卒業免状授与——会長 鈴木鎮一
 祝辞——名誉会長 徳川義親
 祝辞——理事長 井深 大

●第1部——バイオリン合奏

1. キラキラ星変奏曲——鈴木鎮一
2. 蝶々——外国民謡
3. こぎつね——外国民謡
4. むすんでひらいて——外国民謡
5. アレグロ——鈴木鎮一
6. 無窮動——鈴木鎮一
7. メヌエット・1番——バッハ
8. ガボット——ゴセック

<休憩>

●第2部——A 琴合奏

- a. 六段——八橋検校
- b. メヌエット・2番<バイオリンと合奏>
- c. 春の海<バイオリンと合奏>

B ピアノ独奏

- a. イタリア協奏曲・第1楽章——バッハ
- b. イタリア協奏曲・第3楽章——バッハ

C セロ合奏

- a. キラキラ星変奏曲——鈴木鎮一
- b. かすみかくもか——外国民謡
- c. アレグロ——鈴木鎮一
- d. 楽しき農夫——シューマン
- e. メヌエット——バッハ
- f. ユーダスマカベウスよりの合唱——ヘンデル
- g. ミューゼット——バッハ
- h. 白鳥——サン・サーンス

D フルート合奏

- a. アマリリス——ギス
- b. 歌の翼に——メンデルスゾーン
- c. ベニスの謝肉祭——ジュナン

E 習字

松本幼児学園と幼児開発協会<東京>の生徒30人

F バイオリン合奏と絃楽と来場者の合唱

春の小川・花・おぼろ月夜・ピクニック

●第3部——バイオリン合奏

9. 協奏曲・イ短調・第1楽章——バッハ
10. アレグロ——フィオッコ
11. 二つのバイオリンのための協奏曲・第1楽章——バッハ
12. 協奏曲・イ短調・第1楽章——ビバルディ
13. ブーレ——バッハ
14. ユーモレスク——ドボルザーク
15. メヌエット——ボッケリーニ
16. 二人のてき弾兵——シューマン

<螢の光>

program

- 23rd Graduation Ceremony
- 21th Annual Concert

Opening Greetings——Chairman National Concert M. Honda
 Presentation of Diplomas——President S. Suzuki
 Words of Congratulations——Hon. President Y. Tokugawa
 Words of Congratulations——Chairman of E. D. A. M. Ibuka

●1——VIOLIN

1. Twinkle, Twinkle Little Star-Variations——S. Suzuki
 2. Lightly Row——Folk Song
 3. Song of the Wind——Folk Song
 4. Go Tell Aunt Rhody——Folk Song
 5. Allegro——S. Suzuki
 6. Perpetual Motion——S. Suzuki
 7. Minuet No. 1——Bach
 8. Gavotte——Gossec
- Intermission —————

●2——A. KOTO

- a. Rokudan——K. Yatsunami
- b. Minuet No. 2 (with Violin)——Bach
- c. Haruno Umi (with Violin)——M. Miyagi

B. PIANO

- a. Italian Concert 1st mvt.——Bach
- b. Italian Concert 3rd mvt.——Bach

C. CELLO

- a. Twinkle, Twinkle Little Star-Variations——S. Suzuki
- b. May Song——Folk Song
- c. Allegro——S. Suzuki
- d. The Happy Farmer——Schuman
- e. Minuet——Bach
- f. Chorus from "Judas Maccabaeus"——Händel
- g. Musette——Bach
- h. The Swan——Saint-Saëns

D. FLUTE

- a. Amaryllis——Ghis
- b. On Wings of Song——Mendelssohn
- c. Allegretto, from "Carnival of Venice"——Genin

E. CALLIGRAPHY

30 Students from Matsumoto Kindergarten and Tokyo E. D. A.

F. A concert by Violins, Strings and Chorus

"Spring Song" medley

●3——VIOLIN

9. Concerto a min. 1st mvt.——Bach
10. Allegro——Fiocco
11. Concerto d min. for Two Violins 1st mvt.——Bach
12. Concerto a min. 1st mvt.——Vivaldi
13. Bourrée——Bach
14. Humoresque——Dvořák
15. Minuet——Boccherini
16. The Two Grenadiers——Schumann

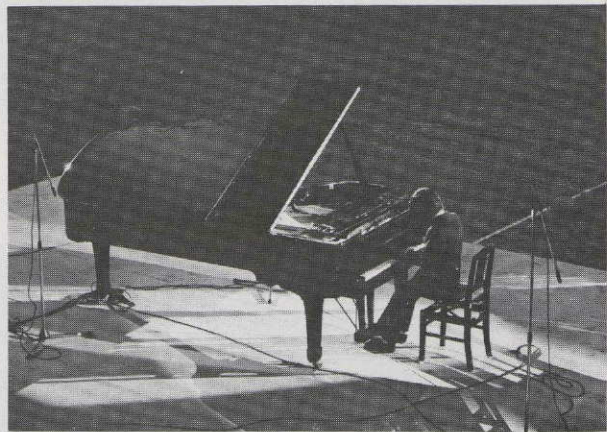
Auld Lang Syne



1974年才能教育音楽祭

昨年度大会の記録

- ①——ピアノ科の独奏
- ②——ご出席いただいた皇太子殿下・美智子妃殿下・浩宮様・礼宮様・紀宮様
- ③——箏合奏
- ④——セロ合奏
- ⑤——お習字
- ⑥——フルート合奏



鈴木鎮一バイオリン指導曲集——〈1巻~10巻〉曲目一覧表

●この全国大会で演奏されるバイオリン合奏の曲目はいつも20曲前後ですが、現在8,000名をこえる本会バイオリン科の生徒が、全国各地の教室で毎日レッスンを受けている鈴木先生の指導曲集の内容を一度皆さんにお目にかけておきたいと思います。

●スズキ・メソッドでは、バッハやモーツァルトなどをひくために膨大な練習曲を準備したりなどいたしません。ま

ず各曲の立派な演奏をくりかえしきいて、曲の全体の姿を明瞭に頭に入れることから教育が始められます。次に、バッハならバッハの名曲をその一部分ではなしに、全体をそっくりそのまま子供に与えます。大人の常識では至難と思われることもスズキ・メソッドにより子供たちはこれを見事に可能にいたします。

●第1巻〈曲名・作曲者〉

- 1——キラキラ星変奏曲●鈴木鎮一
- 2——蝶々●ドイツ民謡
- 3——こぎつね●ドイツ民謡
- 4——むすんでひらいて●フランス民謡
- 5——クリスマスの歌●ドイツ民謡
- 6——かすみか雲か●ドイツ民謡
- 7——ロングロングアゴー●ベイリ
- 8——アレグロ●鈴木鎮一
- 9——無窮動●鈴木鎮一
- 10——アレグレット●鈴木鎮一
- 11——楽しい朝●鈴木鎮一
- 12——習作●鈴木鎮一
- 13——メヌエット第1●バッハ
- 14——メヌエット第2●バッハ
- 15——メヌエット第3●バッハ
- 16——楽しい農夫●シューマン
- 17——ガボット●ゴセック

●第2巻〈曲名・作曲者〉

- 1——「ユダス・マカベウス」からの合唱●ヘンデル
- 2——ミュゼット●バッハ
- 3——狩人の合唱●ウェーバー
- 4——ロングロングアゴー●ベイリ
- 5——ワルツ●ブラームス
- 6——ブーレー●ヘンデル
- 7——2人の擲弾兵●シューマン
- 8——“妖精の踊り”からの主題●バガニーニ
- 9——“ミニヨン”のガボット●トーマ
- 10——ガボット●リュリ
- 11——メヌエット ト長調●ベートーベン
- 12——メヌエット●ボッケリーニ

●第3巻〈曲名・作曲者名〉

- 1——ガボット●マルティニー
- 2——メヌエット●バッハ
- 3——ガボット●バッハ
- 4——ユーモレスク●ドボルザーク
- 5——ガボット●ベッカー
- 6——ガボット●バッハ
- 7——ルーレ●バッハ

●第4巻〈曲名・作曲者名〉

- 1——協奏曲 No.2 第3楽章●ザイツ
- 2——協奏曲 No.5 第1楽章●ザイツ
- 3——協奏曲 No.5 第3楽章●ザイツ
- 4——協奏曲 イ短調 第1楽章●ビバルディ
- 5——協奏曲 イ短調 第3楽章●ビバルディ
- 6——2つのバイオリンのための協奏曲・第1楽章・第2バイオリン●バッハ

●第5巻〈曲名・作曲者名〉

- 1——ガボット●バッハ
- 2——ラルゴ 協奏曲イ短調から●ビバルディ
- 3——協奏曲ト短調第1楽章・第2楽章・第3楽章●ビバルディ
- 4——カントリーダンス●ウェーバー
- 5——ドイツ舞曲●ディッターズドルフ
- 6——ジーク ソナタニ短調から●ベラチャーニ
- 7——2つのバイオリンのための協奏曲から・第1バイオリン●バッハ

●第6巻〈曲名・作曲者名〉

- 1——ラ・フォリア●コレルリ
- 2——ソナタ第3番ヘ長調全楽章●ヘンデル
- 3——アレグロ●フィオッコ
- 4——ガボット●ラモー
- 5——ソナタ第4番ニ長調全楽章●ヘンデル

●第7巻〈曲名・作曲者名〉

- 1——メヌエット ニ短調●モーツァルト
- 2——クワラント●コレルリ
- 3——ソナタ 第1番 イ長調 全楽章●ヘンデル
- 4——協奏曲 イ短調 全楽章●バッハ
- 5——ジーク(無伴奏)●バッハ
- 6——クワラント(無伴奏)●バッハ
- 7——アレグロ●コレルリ

●第8巻〈曲名・作曲者名〉

- 1——ソナタ ト短調 全楽章●エックレス
- 2——タンパリン●グレットリー
- 3——ラルゴ●バッハ
- 4——アレグロ(ソナタ ホ短調)●バッハ
- 5——ラルゴ・エスプレッシボ●ブニャーニ
- 6——コンチェルト・ソナタ ホ短調 全楽章●ベラチャーニ

●第9巻〈曲名・作曲者名〉

- 協奏曲 第5番 イ長調 全楽章●モーツァルト

●第10巻〈曲名・作曲者名〉

- 協奏曲 第4番 ニ長調 全楽章●モーツァルト

才能教育研究会1年の歩み



全米音楽教育者大会で鈴木会長講演

3月25日 アメリカ・アナハイム〈カリフォルニア州〉

●
アメリカの地に才能教育が紹介され種をまかれて17年たちましたが、今日ではウィリアム・スター教授を会長とするスズキ・メソッド協会が設立されて、生徒数は数万名にも達しております。

全米音楽教育者大会々長クロットマン教授の招待で同大会に出席の鈴木会長は、2000名の先生方を前に3時間20分の講演をされましたが、10年前に訪米した生徒の今日の成長の姿をとの要望にこたえて松本の深沢いさ子さんと須坂の粕谷ひとみさんが同行、ベートーベンとチャイコフスキーを演奏して大きな感銘をあたえました。

松本幼児学園22年の輝かしい成果(第25回卒園式)

3月25日 才能教育会館

●
創立以来鈴木会長のお膝元にあつて、スズキ・メソッドの完全な実施と研究を行ってきた松本幼児学園の成果は、第25回卒園児たちによって見事に世間に示されました。

矢野美和先生を中心に、幼児の可能性の信頼、遊びを通しての対話、敏感な頭脳と行動性の養成、繰返しによる能力造りなどを、一茶の俳句、暗算、鉛筆の訓練等で行い、習字、絵画、体育、英会話を夫々専門家やベテランの先生方に習っていますが、今回卒園児の平均知能指数は174という驚くべき結果を生みました。



第4回ピアノ科卒業式

3月31日 東京・サンプラザホール——卒業生・724名

4月2日 大阪・厚生年金会館大ホール——卒業生・606名

4月7日 松本・才能教育会館ホール——卒業生・129名

●
卒業曲は、初等科前期バッハのメヌエット二番、初等科バッハの二つのメヌエットとジグ、中等科モーツァルトのソナタイ長調、高等科バッハのイタリヤ協奏曲、研究科モーツァルトの戴冠式となっておりますが、小さな卒業生たちがこれらの大曲を次々としかも夫々に堂々と弾く姿は、教育法というものがこんなにも子供たちの成長を変えるものかと痛感させられます。



才能教育音楽学校の開設

4月1日 才能教育会館

●
本会のバイオリン、ピアノ、セロ、フルート各科の指導者養成を第一の目的とし、修業年限は二ヶ年、定員は40名、入学期は4月1日と10月1日の年2回です。入学資格は本会の研究科卒業生〈高校卒以上〉、音楽大学の卒業生、外国人の場合は高等音楽学校又は大学音楽科の卒業生となっております。

鈴木会長の膝下で二年間もの日々をすごし、且つ直接指導を仰ぐことが出来る、この事そのものが素晴らしいのです。鈴木先生の分身となって将来活躍のできる唯一の道であり、場であると思えます。



プリムローズ・ビオラリサイタル・東京

5月16日 中野文化センター

●
名手プリムローズ先生の日本における演奏会は1月の松本と、この東京での二回で終ることとなりました。

一見無難作とも思えますが、かつて世界最高といわれた大家の演奏は、音色も細部のテクニックも音楽表現も実に立派なものでした。ビバルディのソナタロ長調、バッハの無伴奏チェロソナタ三番、テレマンの協奏曲すべて見事でした。バッハの組曲二番の指揮も一流でした。伴奏は東京弦楽団、フルートは高橋利夫先生、ピアノは広瀬悠子先生、チェンバロは岩崎真美子さんでした。



第2回ピアノ科講師認定式

5月19日 才能教育会館 新任講師 44名

●
スズキ・メソッドによるピアノ研究グループが発足して5年になります。この5年の経過は、昨年始めて51名の、そして今年44名の貴重な本会ピアノ科講師を誕生させました。

バイエルやチェルニーなどの教科書から完全に訣別するのは至難なことですが、この95名の先生方はこの難関を見事に克服されたわけです。今まで2年3年も習い練習曲であけていた生徒が、バッハのジグなどの名曲を生き生きと弾きこなすという驚くべき変化を、この先生方は短時日の間に実現してくださったのです。



指導者研究大会

6月3日～8日 蔵王ハイツ〈宮城県〉

●
東北本線白石駅からバスで40分、研究会場の蔵王ハイツは、しんと静かな広々とした自然の環境にすっぽりと包まれていました。

本会の教育部員177名の出席者が6日間、鈴木会長と寝食をともにしてスズキ・メソッドの研究に集中いたしました。

立派な音づくりへの徹底した講義は、人間の陶冶そのものにつながり、会期を通してなごやかな一体感が流れ、だれの心にもいつのまにか喜びが生まれ明日への意欲がわいてきたようです。50年度大会は6月27日から10日間、日米合同のハワイ大会です。



関西地区第1回大会

7月23日 大阪フェスティバル・ホール

●
関西地区はこの6月現在で、京都、奈良、高槻、茨木、吹田、大阪第1、第2、神戸の8支部となり、指導者23名、バイオリン69教室、チェロ6教室、ピアノ3教室、フルート2教室、会員約900名生徒数1,100名というのが全体の姿です。

第1回地区大会が、有名なフェスティバル・ホールで開催され、期待通りの大きな成果を収めました。第1回目は関係者一同大変な苦勞を負うものですが、地区全体の盛り上がりや結び付きのために、有形無形の基盤をつくられたことと思えます。





第25回夏期学校

7月29日～8月1日〈前班〉・8月1日～5日〈後班〉
才能教育会館・松本市民会館・松南高校〈3会場〉

今回も1300余名の生徒が参加、22クラスに分けられた教室レッスンに始まり、夏期学校の焦点鈴木会長の合同レッスン、午後のコンサート、夜のコンサートと、充実した内容ではちきれそうなプログラムの連続に、松本での5日間はあっという間に終了です。

昭和26年8月、霧ヶ峰山頂で109名の生徒による第1回目の夏期学校から25年にもなりますが、一回一回が夫々に白熱し喜びにみち溢れていたことを、今でも鮮かに思い出します。



グレン・ドーマン博士講演会

10月31日 才能教育会館ホール

脳障害児の能力回復を世界で始めて実証されたのがドーマン博士ですが、3月の全国大会御出席にひきつづき、秋にも鈴木会長と会見のため松本にこられ、「どんな脳障害児でも育てれば育つ」との講演会も行ってきました。会場では脳障害児を育てている先生方やその親、医学生などが一心にノートをとっておられました。鈴木会長とドーマン博士の結び付きは、私たちの見るよりはるかに大きく又深いものがあるはずで、私たちが会員はこれを機会に、ドーマン先生の著書にもっともっと親しみたいと思います。



第10回訪米演奏旅行

9月26日～11月4日 アメリカ16都市・カナダ2都市を訪問

前後50日間にもわたる演奏と講習の旅は大変な御苦労だと思います。ふかく感謝いたします。メンバーは17名。本多理事に、伝田、中島、森、武藤の4先生、生徒はバイオリン9名にピアノ1名、ピアノ伴奏は武藤純子さん、生徒の鎌田さん姉妹のお母様でした。ニューヨークの望月謙児さんのお骨折りで行けられたこの海外での才能教育運動は、まずアメリカ国内に、スズキ・インパクトと呼ばれた強烈な影響をあたえ、次にカナダ、最近では英国を中心にヨーロッパ諸国に演奏旅行の足跡が拡大されるに至っております。

予告 第5回ピアノ科卒業式

大阪——3月26日〈水〉午後1時 厚生年金会館大ホール
東京——3月28日〈金〉12時 サンプラザホール
松本——3月30日〈日〉午後1時 才能教育会館ホール

ハワイ研究大会

6月26日～7月5日〈10日間〉
ハワイ・ホノルル・ヒルトンホテル

毎回卒業生代表40～50人によるコンサートが行われます。スズキ・メソッドによる成長の様子が目瞭然です。この全国大会同様、ピアノ卒業式の方にも是非お出掛け下さいますよう、おすすめ申し上げます。

今まで指導研究大会は大体6月下旬の1週間を、蔵王、宇治、妙高、伊豆など静かな景勝の地をえらんで行ってまいりましたが、今年は日本とアメリカの指導者と会員を中心とするスズキ・メソッドの国際大会がハワイで開催されることになり、すでに1,000名に近い出席者が予定されております。

世紀の名演奏家たちによる

子と母の名曲アルバム

世界最大のレコード会社・英EMI最高の名演奏家を結集



30cmLP〈モノラル・ステレオ〉2枚組

豪華ダブルジャケット・解説付き

- レコード製作——東芝EMI
- 企画・発行——〈社〉才能教育研究会
- 選曲・編集——青木謙幸

●なぜ小曲を選んだか——ピース物の本当の魅力 青木謙幸
昔から「短かい曲ほど、演奏の難しいものはない」とは、よく言われる言葉ですが、これは、真の大家や名人でなければ、魅力のある演奏が出来ないということです。
それほど、小曲には演奏家のすぐれた個性や、高い音楽性、そして曲に対する深い愛情といったものが要求されているわけです。
このアルバムは、そういう点を考慮して、今世紀最高の大家、名人を選んでおきました。

- | | | | |
|------|---|------|--|
| ●A-1 | チャイコフスキー●ワルツ～弦楽セレナード
フルトヴェングラー／ウィーン・フィルハーモニー | ●B-1 | モーツァルト●アイネ・クライネ・ナハトムジーク
フルトヴェングラー／ベルリン・フィルハーモニー |
| ●A-2 | ショパン●別れの曲 OP.10-3
アルフレッド・コルトー〈ピアノ〉 | ●B-2 | ブラームス●眠りの精
エリザベート・シュワルツコップ〈ソプラノ〉 |
| ●A-3 | ハイドン●メヌエット
パブロ・カザルス〈チェロ〉 | ●B-3 | ドヴォルザーク●ユーモレスク
フリッツ・クライスラー〈ヴァイオリン〉 |
| ●A-4 | ビゼー●メヌエット～アルルの女第2組曲
クリュイタンズ／パリ音楽院管弦楽団 | ●B-4 | モーツァルト●トルコ・マーチ
ワルター・ギーゼキング〈ピアノ〉 |
| ●A-5 | モーツァルト●子守唄
エリザベート・シューマン〈ソプラノ〉 | ●B-5 | グラナドス●スペイン舞曲 No.6
ジャック・ティボー〈ヴァイオリン〉 |
| ●A-6 | ファリア●ホタ
フリッツ・クライスラー〈ヴァイオリン〉 | ●B-6 | シューマン●トロイメライ
パブロ・カザルス〈チェロ〉 |
| ●A-7 | バッハ●主よ人の望みの喜びよ
ディーヌ・リパッティ〈ピアノ〉 | ●B-7 | ヘンデル●愉快なかじや
ワンダ・ランドフスカ〈チェンバロ〉 |
- レコード①
- | | | | |
|------|---|------|--|
| ●A-1 | ヴィヴァルディ●四季～春の第1楽章
トゥルーズ室内楽団 | ●B-1 | ハイドン●アレグレット～軍隊交響曲
ブルーノ・ワルター／ウィーン・フィルハーモニー |
| ●A-2 | ベートーヴェン●メヌエット ト長調
パブロ・カザルス〈チェロ〉 | ●B-2 | クライスラー●美しきローズマリン
フリッツ・クライスラー〈ヴァイオリン〉 |
| ●A-3 | ショパン●夜想曲 OR.9-2
アルフレッド・コルトー〈ピアノ〉 | ●B-3 | ドビュッシー●月の光
ワルター・ギーゼキング〈ピアノ〉 |
| ●A-4 | グエルバー●聖しこの夜
エリザベート・シュワルツコップ〈ソプラノ〉 | ●B-4 | シューベルト●菩提樹
ゲルハルト・ヒュッシュ〈バリトン〉 |
| ●A-5 | シューベルト●ロザムンデ舞踊曲 No.2
フリッツ・クライスラー〈ヴァイオリン〉 | ●B-5 | ヴィヴァルディ●四季～冬の第2楽章
トゥルーズ室内楽団 |
| ●A-6 | スカラッチ●ソナタ“田園”
ディーヌ・リパッティ〈ピアノ〉 | ●B-6 | フォーレ●子守唄
ジャック・ティボー〈V〉／アルフレッド・コルトー〈P〉 |
| ●A-7 | ヘンデル●ハレルヤ・コーラス
パターフィールド合唱団 | ●B-7 | シューベルト●アヴェ・マリア
エリザベート・シューマン〈ソプラノ〉 |
- レコード②

- 会員特別価格——4200円〈送料共〉 ●現金書留でお申し込み下さい
- お申し込みは——〒390 松本市深志3-10-3 TEL・0263-32-7171〈代〉 才能教育研究会 ●本部事務局